



校長便り 第12号



色づいた花梨とキンモクセイ

人権参観日を行いました

10月31日(金)に人権参観日を行いました。月末で何かとご多用のなか、授業参観・学級懇談とありがとうございました。では、授業の様子についてお伝えします。

<1年生「いま、どんなきもち？」>

自分の気持ちを相手に伝えたり、友達の気持ちを想像したりしながら人の気持ちについて考える時間でした。最後に、ふわふわ言葉やチクチク言葉について、ひらがな表から見つけて考えていました。



<2・3年生「いじめられる子といじめる子の気持ちを考えよう」講師：人権擁護委員のみなさん>

いつもお世話になっている Kageyama, K. さんをはじめとする人権擁護委員さんを講師としてお招きし、いじめについて、被害者と加害者の気持ちについて深く考えました。「いじめは、どんな理由があってもいけない」と理解できたと思います。最後に友達のいいところを、発表できていました。



<4・5年生「高齢者疑似体験」講師：社会福祉協議会のみなさん>

4・5年生は、加齢による身体的な変化(筋力、視力、聴力などの低下)を疑似体験するために、特殊な装具を身に付け、75歳から80歳くらいの高齢者の身体を体験しました。体験では、階段の昇降や、本を読む、小銭の選別、ペットボトルのキャップを開けるなどの日常的な生活動作にチャレンジしました。これらの体験を



しながら、高齢者の身体的な不自由さや心情を理解し、高齢者への思いやりの心を育むことができたと思います。様々なコーナーの準備や指導していただいた社会福祉協議会のみなさん、ありがとうございました。

<6年生「核廃絶をめざして マーシャル、ニューヨークへ」講師：下本節子さん>

アメリカ合衆国が、太平洋マーシャル諸島ビキニ環礁周辺で行った水爆実験で父親が被曝し、ビキニ被曝船員訴訟の原告団長を務める下本節子さんを講師として、「核廃絶へのご自身の取組や思い」について、語っていただきました。平和維持や脅しのツールとして、核兵器を製造し続けるのではなく、世界唯一の被爆国として、核廃絶の活動をされている下本さんのお話に、6年生全員が聴き入っていました。



歯と口の健康教室(1年生)より

10月23日(木)の午前中、歯科衛生士さんらによる「歯と口の健康教室」が1年生対象に行われました。健康的な毎日を過ごすために、口の中を清潔にすることや、歯を大切にすることを、紙芝居をとおして学びました。その後、歯科衛生士さんによる歯磨き指導もあり、正しい歯磨きの仕方を教わりました。給食後の歯磨きでは、奥歯を丁寧に磨く姿が見られました。



来週金曜日は校外清掃です

11月14日(金)の午後13:30~14:50まで、縦割り班で通学路の校外清掃を行います。学校周辺を4コースに分かれて、ごみを拾いに行きます。ご協力いただける方は、学校(35-2516)まで連絡をお願いします。